

「傷病者の搬送及び受入れに関する実施基準」 による救急搬送状況

令和4年4月

鳥取県救急搬送高度化推進協議会

＜「傷病者の搬送及び受入れに関する実施基準」の主な内容＞

- ① 傷病者の症状等に基づく分類基準
緊急性、専門性、特殊性等の観点から、14区分（19細分類）の基準を定めました。
- ② 分類基準に応じた医療機関のリスト
上記分類から⑭その他を除いた26症例に対応できる医療機関リストを作成しました。
- ③ 傷病者の観察基準
救急隊が傷病者の状況を観察するための基準を策定しました。
- ④ 受入医療機関確保等基準
傷病者の受入れを行う医療機関の確保に基本的なルールを定めました。

「傷病者の搬送及び受入れに関する実施基準」による救急搬送データについて

【表1】について

1 基本事項

- (1) 表中のデータは、程度に関係なく全ての救急搬送症例を対象としています。
- (2) 表中のデータは、医療機関搬送前に、救急隊員が実施基準に従い判断した内容であり、実際の搬送医療機関の医師が判断した内容に基づくものではありません。
(例) 救急隊員は「重篤」と判断し、病院に搬送したが医師の判断は中等症であった
→「重篤」に入力
(例) 救急隊員は「虚血性心疾患」と判断し、病院に搬送したが頭部CT検査の結果は脳出血であった症例→「虚血性心疾患」に入力
- (3) 転院搬送・往診中の医師・老人保健施設・家族等により搬送先病院がすでに決定していた症例は含んでいません。

2 症例分類区分の定義

- ① 重篤：以下の②～⑩に該当する症例は除き、救急隊員が重篤と判断した症例
※「重篤」とは、実施基準により意識、呼吸数、脈拍数、収縮期血圧、体温、血中酸素飽和度、ショック徴候等により重篤と判断した症例
- ② 心肺停止状態：小児に含む心肺停止全症例
- ③ 虚血性心疾患：救急隊員が虚血性心疾患と判断した症例
- ④ 【脳血管障害】
 - ④-1 t-P A適応：救急隊員が脳卒中観察基準により適応と判断した症例
※t-P A血栓溶解療法
 - ④-2 その他：t-P A適応症例以外の脳血管障害症例
- ⑤ 消化管出血：救急隊員が消化管出血と判断した症例
- ⑥ 急性腹症：⑤を除く腹痛など、腹部の痛みを訴えた症例
- ⑦ 血管疾患：救急隊員が血管疾患と判断した症例
(例) 動脈硬化症、胸部・腹部大動脈瘤、食道静脈瘤、リンパ節炎など
- ⑧ 【外傷】
 - ⑧-1 頭部・顔面：頭部・顔面の外傷症例 ※小児の頭部外傷は除く
 - ⑧-2 頸部：頸部の外傷症例
 - ⑧-3 体幹：体幹の外傷症例
 - ⑧-4 四肢骨折：四肢の骨折症例
 - ⑧-5 四肢切断：四肢の切断症例
- ⑨ 熱傷：熱傷症例
- ⑩ 【中毒】
 - ⑩-1 医薬品：医薬品による中毒症例

- ⑩-2 一酸化炭素中毒
- ⑩-3 農薬：農薬による中毒症例
- ⑩-4 急性アルコール中毒
- ⑩-5 その他の中毒：⑩-1～4に該当しない中毒症例（例）洗剤による中毒など

⑪【妊産婦】

- ⑪-1 重篤及び合併症の症状
（例）子宮外妊娠、切迫流産、妊娠中の合併症等、多胎妊娠など
- ⑪-2 リスクの高い産科症状
（例）胎盤早期剥離、前期破水、前置胎盤、早産、自宅分娩など

⑫【小児】※傷病者年齢15歳未満が対象

- ⑫-1 重篤：⑫-2～4に該当しない症例で、救急隊員が重篤と判断した症例
- ⑫-2 内因性
- ⑫-3 けいれん
- ⑫-4 頭部外傷

⑬ 精神疾患

- ⑭ その他：①～⑬の症例に該当しない症例
（例）腰痛、発熱、めまい、過換気症候群など

【表2】について

医療機関への照会回数

消防機関が実施する救急搬送における、医療機関に受入れの照会を行った回数ごとの件数などについて、総務省消防庁が平成19年から毎年「救急搬送における医療機関の受入れ状況実態調査」を実施しています。この度、最新の調査結果が公表されましたので、令和2年中の救急搬送における医療機関の受入れの照会を行った回数ごとの件数とその割合について、県内の状況をお知らせします。なお、調査の対象は、「重症以上傷病者搬送」、「産科・周産期傷病者搬送」、「小児傷病者搬送」及び「救命救急センター搬送」の4事案です。

- 1 県内の消防本部が令和2年中に実施した上記4事案に係る6,465人の救急搬送（転院搬送を除く。また、事案による重複あり。）における医療機関への照会状況を見ると、各事案とも97%以上が照会3回以内で搬送先医療機関が決定しており、円滑な救急搬送が行われていることが伺えます。
- 2 医療機関への最多照会回数は10回でした。

【表 1】 傷病者搬送の状況（平成30年～令和3年）

県内									
分類区分	H30年		H31年（R元年）		R2年		R3年		
	搬送人員	総搬送人員に対する割合	搬送人員	総搬送人員に対する割合	搬送人員	総搬送人員に対する割合	搬送人員	総搬送人員に対する割合	
①重篤	259	1.0%	228	0.9%	271	1.2%	297	1.2%	
②心肺停止	602	2.3%	626	2.4%	558	2.4%	558	2.3%	
③虚血性心疾患	510	2.0%	544	2.1%	431	1.9%	535	2.2%	
脳血管障害	④-1 t-P A 適応疑い	569	2.2%	539	2.1%	487	2.1%	600	2.4%
	④-2その他	785	3.0%	773	3.0%	680	2.9%	709	2.9%
⑤消化管出血	218	0.8%	194	0.8%	191	0.8%	228	0.9%	
⑥急性腹症	991	3.8%	894	3.5%	749	3.2%	888	3.6%	
⑦血管疾患	65	0.2%	42	0.2%	61	0.3%	70	0.3%	
外傷	⑧-1頭部・顔面	1411	5.4%	1383	5.4%	1286	5.5%	1340	5.4%
	⑧-2頭部	258	1.0%	216	0.8%	186	0.8%	179	0.7%
	⑧-3体幹	970	3.7%	928	3.6%	867	3.7%	868	3.5%
	⑧-4四肢骨折	1111	4.3%	965	3.7%	999	4.3%	1019	4.1%
	⑧-5四肢切断（再接着）	10	0.04%	21	0.1%	27	0.1%	19	0.1%
⑨熱傷	31	0.1%	24	0.1%	38	0.2%	41	0.2%	
中毒	⑩-1医薬品	53	0.2%	66	0.3%	54	0.2%	71	0.3%
	⑩-2 酸化中毒	6	0.02%	5	0.02%	3	0.01%	3	0.01%
	⑩-3農薬	4	0.02%	2	0.01%	2	0.01%	3	0.01%
	⑩-4急性アルコール	226	0.9%	227	0.9%	165	0.7%	155	0.6%
	⑩-5その他の中毒	41	0.2%	25	0.1%	27	0.1%	40	0.2%
妊産婦	⑪-1重篤及び合併症の症状	12	0.05%	6	0.02%	9	0.04%	10	0.04%
	⑪-2リスクの高い産科症状	10	0.04%	8	0.03%	10	0.04%	2	0.01%
小児	⑫-1重篤	3	0.01%	2	0.01%	3	0.01%	4	0.02%
	⑫-2内因性	203	0.8%	201	0.8%	128	0.6%	156	0.6%
	⑫-3ケイレン	472	1.8%	545	2.1%	316	1.4%	422	1.7%
	⑫-4頭部外傷	98	0.4%	98	0.4%	82	0.4%	79	0.3%
⑬精神疾患	319	1.2%	282	1.1%	340	1.5%	279	1.1%	
⑭その他	9876	37.8%	10021	38.9%	9512	41.0%	10557	42.8%	
合計	19113	73.1%	18865	73.2%	17482	75.3%	19132	77.5%	
「傷病者の搬送及び受入れに関する実施基準」による救急搬送に含まれない症例（転院搬送など）	7027	26.9%	6906	26.8%	5734	24.7%	5555	22.5%	
総救急搬送人員	26140		25771		23216		24687		

※搬送人員：県内の救急隊員が、「傷病者の搬送及び受入れに関する実施基準」の分類区分に従い救急搬送した傷病者数

※総救急搬送人員に対する割合：県内の総救急搬送人員に対する分類区分に従い救急搬送された人員の割合（分類区分別の搬送人員／県内の総救急搬送人員）

【表 1-1】 傷病者搬送の状況（平成30年～令和3年）

鳥取県東部広域行政管理組合消防局									
分類区分	H30年		H31年（R元年）		R2年		R3年		
	搬送人員	総搬送人員に対する割合	搬送人員	総搬送人員に対する割合	搬送人員	総搬送人員に対する割合	搬送人員	総搬送人員に対する割合	
①重篤	94	0.9%	60	0.6%	63	0.7%	92	0.9%	
②心肺停止	241	2.3%	241	2.3%	222	2.4%	219	2.2%	
③虚血性心疾患	150	1.4%	173	1.7%	145	1.6%	236	2.4%	
脳血管障害	④-1 t-P A 適応疑い	386	3.6%	355	3.4%	321	3.5%	438	4.4%
	④-2その他	173	1.6%	185	1.8%	161	1.8%	147	1.5%
⑤消化管出血	104	1.0%	79	0.8%	90	1.0%	91	0.9%	
⑥急性腹症	335	3.2%	290	2.8%	239	2.6%	280	2.8%	
⑦血管疾患	32	0.3%	23	0.2%	38	0.4%	41	0.4%	
外傷	⑧-1頭部・顔面	462	4.3%	466	4.5%	432	4.7%	481	4.9%
	⑧-2頭部	79	0.7%	75	0.7%	59	0.6%	48	0.5%
	⑧-3体幹	346	3.3%	320	3.1%	292	3.2%	280	2.8%
	⑧-4四肢骨折	355	3.3%	301	2.9%	352	3.9%	359	3.6%
	⑧-5四肢切断（再接着）	4	0.04%	3	0.03%	5	0.1%	4	0.04%
⑨熱傷	7	0.1%	5	0.0%	9	0.1%	10	0.1%	
中毒	⑩-1医薬品	21	0.2%	22	0.2%	25	0.3%	28	0.3%
	⑩-2 酸化中毒	3	0.03%	2	0.02%	0	0.0%	2	0.02%
	⑩-3農薬	1	0.01%	0	0.00%	1	0.01%	1	0.01%
	⑩-4急性アルコール	79	0.7%	78	0.8%	53	0.6%	58	0.6%
	⑩-5その他の中毒	16	0.2%	12	0.1%	20	0.2%	26	0.3%
妊産婦	⑪-1重篤及び合併症の症状	10	0.1%	6	0.1%	8	0.1%	7	0.1%
	⑪-2リスクの高い産科症状	3	0.03%	1	0.01%	3	0.03%	2	0.02%
小児	⑫-1重篤	1	0.01%	1	0.01%	2	0.02%	0	0.0%
	⑫-2内因性	116	1.1%	98	0.9%	79	0.9%	103	1.0%
	⑫-3ケイレン	187	1.8%	164	1.6%	107	1.2%	150	1.5%
	⑫-4頭部外傷	34	0.3%	37	0.4%	32	0.4%	29	0.3%
⑬精神疾患	115	1.1%	75	0.7%	90	1.0%	100	1.0%	
⑭その他	4048	38.1%	4303	41.4%	4085	44.8%	4837	48.9%	
合計	7402	69.6%	7375	71.0%	6933	76.0%	8069	81.6%	
「傷病者の搬送及び受入れに関する実施基準」による救急搬送に含まれない症例（転院搬送など）	3229	30.4%	3011	29.0%	2190	24.0%	1819	18.4%	
総救急搬送人員	10631		10386		9123		9888		

※搬送人員：東部消防局の救急隊員が、「傷病者の搬送及び受入れに関する実施基準」の分類区分に従い救急搬送した傷病者数

※総救急搬送人員に対する割合：東部消防局の総救急搬送人員に対する分類区分に従い救急搬送された人員の割合（分類区分別の搬送人員／東部消防局の総救急搬送人員）

【表 1-2】 傷病者搬送の状況（平成30年～令和3年）

鳥取中部ふるさと広域連合消防局									
分類区分	H30年		H31年（R元年）		R2年		R3年		
	搬送人員	総搬送人員に対する割合	搬送人員	総搬送人員に対する割合	搬送人員	総搬送人員に対する割合	搬送人員	総搬送人員に対する割合	
①重篤	61	1.3%	90	2.0%	125	3.0%	115	2.6%	
②心肺停止	136	3.0%	141	3.1%	118	2.8%	124	2.8%	
③虚血性心疾患	140	3.1%	134	2.9%	109	2.6%	110	2.5%	
脳血管障害	④-1 t-P A 適応疑い	49	1.1%	51	1.1%	51	1.2%	45	1.0%
	④-2その他	250	5.5%	228	5.0%	197	4.7%	202	4.6%
⑤消化管出血	36	0.8%	35	0.8%	40	1.0%	51	1.2%	
⑥急性腹症	228	5.0%	222	4.8%	177	4.2%	210	4.8%	
⑦血管疾患	19	0.4%	6	0.1%	8	0.2%	9	0.2%	
外傷	⑧-1頭部・顔面	292	6.4%	263	5.7%	259	6.2%	281	6.4%
	⑧-2頭部	55	1.2%	41	0.9%	28	0.7%	32	0.7%
	⑧-3体幹	197	4.3%	189	4.1%	188	4.5%	197	4.5%
	⑧-4四肢骨折	224	4.9%	194	4.2%	214	5.1%	218	4.9%
	⑧-5四肢切断（再接着）	4	0.1%	9	0.2%	11	0.3%	3	0.1%
⑨熱傷	4	0.1%	1	0.02%	7	0.2%	10	0.2%	
中毒	⑩-1医薬品	5	0.1%	9	0.2%	5	0.1%	14	0.3%
	⑩-2 酸化中毒	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.02%
	⑩-3農薬	1	0.02%	1	0.02%	0	0.0%	2	0.05%
	⑩-4急性アルコール	30	0.7%	27	0.6%	23	0.5%	19	0.4%
	⑩-5その他の中毒	11	0.2%	4	0.1%	3	0.1%	3	0.1%
妊産婦	⑪-1重篤及び合併症の症状	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	⑪-2リスクの高い産科症状	5	0.1%	6	0.1%	3	0.1%	0	0.0%
小児	⑫-1重篤	0	0.00%	1	0.02%	0	0.0%	3	0.1%
	⑫-2内因性	12	0.3%	15	0.3%	7	0.2%	5	0.1%
	⑫-3ケイレン	90	2.0%	92	2.0%	66	1.6%	79	1.8%
	⑫-4頭部外傷	14	0.3%	16	0.3%	14	0.3%	14	0.3%
⑬精神疾患	39	0.9%	42	0.9%	39	0.9%	43	1.0%	
⑭その他	1842	40.3%	1849	40.4%	1767	42.2%	1915	43.5%	
合計	3744	82.0%	3666	80.1%	3459	82.6%	3705	84.1%	
「傷病者の搬送及び受入れに関する実施基準」による救急搬送に含まれない症例（転院搬送など）	824	18.0%	913	19.9%	730	17.4%	702	15.9%	
総救急搬送人員	4568		4579		4189		4407		

※搬送人員：中部消防局の救急隊員が、「傷病者の搬送及び受入れに関する実施基準」の分類区分に従い救急搬送した傷病者数

※総救急搬送人員に対する割合：中部消防局の総救急搬送人員に対する分類区分に従い救急搬送された人員の割合（分類区分別の搬送人員／中部消防局の総救急搬送人員）

【表 1-3】 傷病者搬送の状況（平成30年～令和3年）

鳥取県西部広域行政管理組合消防局									
分類区分	H30年		H31年（R元年）		R2年		R3年		
	搬送人員	総搬送人員に対する割合	搬送人員	総搬送人員に対する割合	搬送人員	総搬送人員に対する割合	搬送人員	総搬送人員に対する割合	
①重篤	104	1.0%	78	0.7%	83	0.8%	90	0.9%	
②心肺停止	225	2.1%	244	2.3%	218	2.2%	215	2.1%	
③虚血性心疾患	220	2.0%	237	2.2%	177	1.8%	189	1.8%	
脳血管障害	④-1 t-P A 適応疑い	134	1.2%	133	1.2%	115	1.2%	117	1.1%
	④-2その他	362	3.3%	360	3.3%	322	3.3%	360	3.5%
⑤消化管出血	78	0.7%	80	0.7%	61	0.6%	86	0.8%	
⑥急性腹症	428	3.9%	382	3.5%	333	3.4%	398	3.8%	
⑦血管疾患	14	0.1%	13	0.1%	15	0.2%	20	0.2%	
外傷	⑧-1頭部・顔面	657	6.0%	654	6.1%	595	6.0%	578	5.6%
	⑧-2頭部	124	1.1%	100	0.9%	99	1.0%	99	1.0%
	⑧-3体幹	427	3.9%	419	3.9%	387	3.9%	391	3.8%
	⑧-4四肢骨折	532	4.9%	470	4.3%	433	4.4%	442	4.3%
	⑧-5四肢切断（再接着）	2	0.02%	9	0.1%	11	0.1%	12	0.1%
⑨熱傷	20	0.2%	18	0.2%	22	0.2%	21	0.2%	
中毒	⑩-1医薬品	27	0.2%	35	0.3%	24	0.2%	29	0.3%
	⑩-2 酸化中毒	3	0.03%	3	0.0%	3	0.03%	0	0.0%
	⑩-3農薬	2	0.02%	1	0.01%	1	0.0%	0	0.0%
	⑩-4急性アルコール	117	1.1%	122	1.1%	89	0.9%	78	0.8%
	⑩-5その他の中毒	14	0.1%	9	0.1%	4	0.0%	11	0.1%
妊産婦	⑪-1重篤及び合併症の症状	2	0.0%	0	0.0%	1	0.01%	3	0.03%
	⑪-2リスクの高い産科症状	2	0.0%	1	0.0%	4	0.04%	0	0.0%
小児	⑫-1重篤	2	0.02%	0	0.0%	1	0.01%	1	0.01%
	⑫-2内因性	75	0.7%	88	0.8%	42	0.4%	48	0.5%
	⑫-3ケイレン	195	1.8%	289	2.7%	143	1.4%	193	1.9%
	⑫-4頭部外傷	50	0.5%	45	0.4%	36	0.4%	36	0.3%
⑬精神疾患	165	1.5%	165	1.5%	211	2.1%	136	1.3%	
⑭その他	3986	36.4%	3869	35.8%	3660	37.0%	3805	36.6%	
合計	7967	72.8%	7824	72.4%	7090	71.6%	7358	70.8%	
「傷病者の搬送及び受入れに関する実施基準」による救急搬送に含まれない症例（転院搬送など）	2974	27.2%	2982	27.6%	2814	28.4%	3034	29.2%	
総救急搬送人員	10941		10806		9904		10392		

※搬送人員：西部消防局の救急隊員が、「傷病者の搬送及び受入れに関する実施基準」の分類区分に従い救急搬送した傷病者数

※総救急搬送人員に対する割合：西部消防局の総救急搬送人員に対する分類区分に従い救急搬送された人員の割合（分類区分別の搬送人員／西部消防局の総救急搬送人員）

【表2】医療機関に受入れの照会を行った回数ごとの件数とその割合

※令和元年・令和2年中の救急搬送における医療機関の受入れ状況等実施調査の結果
(総務省消防庁)より抜粋

		照会回数	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回以上	搬送件数合計	最大照会回数
		重症以上傷病者搬送	令和元年	搬送件数	2,034	229	69	18	7	1				
		割合	86.26%	7.04%	2.93%	0.76%	0.21%	0.04%						
		全国の件数	383,629	47,169	15,108	5,899	2,572	1,189	634	305	181	287	456,973	28
		全国の割合	83.95%	10.32%	3.31%	1.29%	0.56%	0.26%	0.14%	0.07%	0.04%	0.06%		
	令和2年	搬送件数	2,044	166	46	11	5						2,272	5
		割合	89.96%	7.31%	2.02%	0.48%	0.22%							
		全国の件数	364,759	46,701	15,678	6,430	3,041	1,497	758	466	276	530	440,136	
		全国の割合	82.87%	10.61%	3.56%	1.46%	0.69%	0.34%	0.17%	0.11%	0.06%	0.12%		
産科・周産期傷病者搬送	令和元年	搬送件数	65	9	2								76	3
		割合	85.53%	11.84%	2.63%									
		全国の件数	12,377	1,446	560	254	138	61	38	17	9	15	14,915	16
		全国の割合	82.98%	9.69%	3.75%	1.70%	0.93%	0.41%	0.25%	0.11%	0.06%	0.10%		
	令和2年	搬送件数	36	4	0	1							41	4
		割合	87.80%	9.76%	0.00%	2.44%								
		全国の件数	11,201	1,507	573	243	128	56	36	24	9	29	13,806	37
		全国の割合	81.13%	10.92%	4.15%	1.76%	0.93%	0.41%	0.26%	0.17%	0.07%	0.21%		
小児傷病者搬送	令和元年	搬送件数	1,325	127	38	7	2	2				1	1,502	11
		割合	88.22%	8.46%	2.53%	0.47%	0.13%	0.13%	0.00%	0.00%	0.00%	0.07%		
		全国の件数	327,604	42,758	11,553	3,996	1,487	620	278	147	76	98	388,617	31
		全国の割合	84.30%	11.00%	2.97%	1.03%	0.38%	0.16%	0.07%	0.04%	0.02%	0.03%		
	令和2年	搬送件数	951	91	33	3	3	1					1,082	6
		割合	87.89%	8.41%	3.05%	0.28%	0.28%	0.09%						
		全国の件数	216,488	29,068	8,172	2,861	1,180	452	226	95	54	109	258,705	27
		全国の割合	83.68%	11.24%	3.16%	1.11%	0.46%	0.17%	0.09%	0.04%	0.02%	0.04%		
救命救急センター搬送傷病者	令和元年	搬送件数	2,953	259	100	63	29	12	2	1			3,419	8
		割合	86.37%	7.58%	2.92%	1.84%	0.85%	0.35%	0.06%	0.03%				
		全国の件数	746,312	86,277	29,224	12,403	5,800	2,897	1,477	828	468	913	886,599	28
		全国の割合	84.18%	9.73%	3.30%	1.40%	0.65%	0.33%	0.17%	0.09%	0.05%	0.10%		
	令和2年	搬送件数	2,715	212	80	33	20	7	1	1	0	1	3,070	10
		割合	88.44%	6.91%	2.61%	1.07%	0.65%	0.23%	0.03%	0.03%	0.00%	0.03%		
		全国の件数	669,335	81,169	27,880	11,868	5,708	2,808	1,480	782	496	1,111	802,637	60
		全国の割合	83.39%	10.11%	3.47%	1.48%	0.71%	0.35%	0.18%	0.10%	0.06%	0.14%		

※区分の定義

「重症以上傷病者搬送事案」

初診時の傷病者程度が重症（3週間以上の入院加療を必要とするもの）または、死亡（初診時において、死亡が確認されたもの）の傷病者を搬送した事案

「産科・周産期傷病者搬送事案」

妊婦（分娩直後の褥婦を含む）及び、出生後1週間未満の新生児で、救急事故の内容から、当該傷病者に産科・周産期医療が必要な事案

「小児傷病者搬送事案」

15歳未満の傷病者を搬送した事案

「救命救急センター搬送事案」

最終的に救命センター（管外含む。）に傷病者を搬送した事案

※搬送回数：救急隊が1件の救急出動に対して収容依頼の電話連絡をした回数

※搬送件数：照会回数毎の件数

※割合：照会回数毎の搬送件数／実施基準該当の搬送件数

※搬送件数合計：県内及び全国の各区分の搬送件数

※全国の割合：全国の照会回数毎の搬送件数／全国の実施基準該当の搬送件数